（令和８年３月末日現在）

北海道エアポート株式会社
令和七年度　経営情報

１．事業者の概要及び事業の概況

（１）基本的事項

事業者の商号	北海道エアポート株式会社
本店の所在地	北海道千歳市美々９８７番地２２
設立年月日	令和元年８月２３日
資本金の額	１億円

（２）事業者が行う事業の内容

１．新千歳空港、稚内空港、釧路空港、函館空港、旭川空港、帯広空港および女満別空港（以下、総称してまたは個別に「道内７空港」という。）の運営等（運営および維持管理ならびにこれらに関する企画をいい、道内７空港の利用者等に対するサービスの提供を含む。以下同じ。）

２．道内７空港における航空機の離陸または着陸の安全を確保するための航空保安施設の運営等

３．道内７空港の周辺における航空機の騒音その他の航空機の運航により生ずる障害を防止し、もしくはその損失を補償するため、または道内 7 空港の周辺における生活環境の改善に資するために行う事業

４．航空旅客および航空貨物の取扱施設、航空機給油施設その他の道内７空港機能を確保するために必要な施設の設置、建設および管理

５．前各号に付帯または関連する一切の事業

（３）役員の地位、氏名及び重要な兼職の状況

第７期報告書（Ｐ７　会社役員に関する事項）に記載のとおりです。

（４）事業の概況

第７期報告書（Ｐ１～４　株式会社の現況に関する事項）に記載のとおりです。

２．計算書類及び事業報告

第７期報告書に記載のとおりです。

３．設備の状況

（１）既存設備の状況

（単位：百万円）

設備の内容		帳簿価額					
		建物（建物付属設備含む）	その他資産（構築物等）	土　地	リース資産	建設仮勘定	合　計
新千歳	国内線ﾀｰﾐﾅﾙﾋﾞﾙ	37,873	3,049	-	7	1,448	42,378
	国際線ﾀｰﾐﾅﾙﾋﾞﾙ	54,077	3,735	-	-	-	57,813
	連絡施設	4,029	185	-	-	-	4,214
	その他施設	4,650	1,758	0	26	4,016	10,453
	(小計)	100,629	8,729	0	34	5,465	114,860
稚内	旅客ﾀｰﾐﾅﾙﾋﾞﾙ	293	28	-	-	-	321
	その他施設	0	79	-	-	85	166
	(小計)	294	108	-	-	85	487
釧路	旅客ﾀｰﾐﾅﾙﾋﾞﾙ	1,189	86	-	-	-	1,276
	その他施設	45	56	-	-	3	105
	(小計)	1,234	143	-	-	3	1,381
函館	旅客ﾀｰﾐﾅﾙﾋﾞﾙ	4,229	368	2	0	0	4,601
	その他施設	97	156	-	-	8	262
	(小計)	4,326	525	2	0	9	4,864
その他	旅客ﾀｰﾐﾅﾙﾋﾞﾙ	6,622	255	-	2	-	6,879
	その他施設	258	374	-	-	22	654
	(小計)	6,880	629	-	2	22	7,534
合計		113,365	10,135	3	37	5,586	129,128

（２）設備投資の状況

前年度に引き続き空港基本施設やビル施設等に係る安全・安心な空港運営に資する維持更新投資を着実に進めつつ、社会経済や航空需要の回復基調を踏まえた将来の事業基盤確立・収益源の拡大に向けた設備投資についても進めております。

具体的な主な取り組みとして、空港基本施設の機能維持投資では、新千歳空港の誘導路について、定期点検により劣化の進行が確認されていることから、2024 年度から 2028 年度にかけて改良工事を行う計画としており、2025 年度は 2 か年目の工事を実施しました。また、旭川空港の誘導路についても、クラック等の劣化が進行しているため、2022 年度から 2025 年度にかけて改良工事を実施し、2025 年度は最終年度となりました。航空灯火については、老朽化に伴う更新工事および LED 化工事を、各空港において実施しました。

ビル施設の機能維持投資では、昨年度に引き続き国内線ターミナルビルの旅客搭乗橋（PBB）の更新を新千歳空港で６基、釧路空港で１基実施しました。新千歳空港では、爆発物検査装置（EDS）2 基の更新、国内線ビル内の２階トイレの更新も実施しました。旭川空港では、カードラウンジの移設・拡張を９月末までに実施しました。

将来の事業基盤確立・収益源の拡大に向けた設備投資として、帯広空港では駐車場拡張工事が 2025 年５月末に完了し、6 月より有料駐車場として運用を開始しました。また、国際線施設の出入国審査場分離整備を５月中旬までに実施し、５月下旬より定期便が就航しました。旭川空港、女満別空港でも駐車場の拡張工事を実施しており、旭川は 11 月末、女満別は 9 月末にそれぞれ工事が完了しました。函館空港においては３階商業のフードコート化工事が８月末に完了し、引き続いて国際線の増便に対応する改修工事を実施し、3 月中旬より供用を開始しました。釧路空港においては、3 階商業のフードコート化工事が 12 月中旬に完了しました。新千歳空港では、スマートレーン導入に向けて保安検査場の改修工事を実施し、2027 年度まで順次改修を進めております。

４．セグメント情報

（単位：百万円）

令和８年３月期		施設管理運営事業	物販事業	飲食事業	合計
新千歳	売上高	36,504	12,506	3,635	52,645
	営業利益	6,558	1,938	966	9,462
	資産総額	194,004	111,904	29,142	335,050
	その他の項目 減価償却費	11,493	5,145	1,324	17,962
稚内	売上高	145	24	36	205
	営業利益	−809	−5	13	−801
	資産総額	1,470	139	41	1,650
	その他の項目 減価償却費	131	7	2	140
釧路	売上高	654	148	41	843
	営業利益	−796	−14	−4	−814
	資産総額	4,975	1,333	356	6,664
	その他の項目 減価償却費	319	49	13	381
函館	売上高	1,767	2,152	180	4,099
	営業利益	−843	314	40	−489
	資産総額	13,306	4,112	1,088	18,506
	その他の項目 減価償却費	602	268	37	907
その他	売上高	2,620	415	91	3,126
	営業利益	−2,167	16	−3	−2,154
	資産総額	9,823	971	262	11,056
	その他の項目 減価償却費	920	75	19	1,014
合計	売上高	41,688	15,244	3,983	60,915
	営業利益	1,943	2,249	1,012	5,204
	資産総額	223,583	118,464	30,892	372,939
	その他の項目 減価償却費	13,465	5,544	1,395	20,404

【セグメント情報の概要】

当社のセグメント情報は、「①施設管理運営事業」、「②物販事業」、「③飲食事業」より構成されております。

「①施設管理運営事業」は、各空港ターミナルビル及び空港関連諸施設の賃貸、保守・修繕、運営及びその他空港旅客に対するサービス等の役務の提供を行っております。「②物販事業」は、航空旅客等への商品販売及びこれに附帯する事業を行っております。「③飲食事業」は、航空旅客等への飲食サービスの提供及びこれに付帯する事業を行っております。

以　上